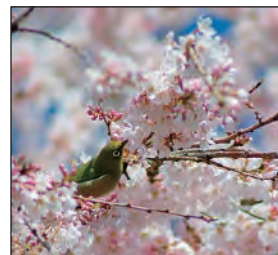


週報

国際ロータリーテーマ

世界への
プレゼントに
なろう

世界へのプレゼントになろう



Vol.49 第2394回例会

2016.3.10

今年度会長テーマ

ロータリーでハッピーライフ！

■司会：山本会員



■点鐘：戸澤会長

■合唱：ロータリーソング
「我らの生業」◆ソングリーダー：
村田会員■お客様紹介：
日時パスト会長

始めに、私ども当クラブの名誉会員で東村山市長を3期12年お勤めになられた前市長細瀬一男様です。

本日の卓話をお願いしました櫻井権司パストガバナーです。櫻井さんは、R I からガバナーを研修する研修リーダーに選考されています。

次に第2580地区青少年交換委員長金子高一郎様です。次年度の交換委員長並木正幸様です。

東京東大和 RC 二回目の会長をされている若林和男様。幹事の金野真一様です。



■会長報告

戸澤会長



本日は2008年～09年度の櫻井権司パストガバナーにお願いしました。櫻井パストガバナーは、RIから次年度のガバナーを研修する研修リーダーに選考されました。1月にアメリカサンディエゴで研修をされてこられたそうです。そのことや研修リーダーの役割を詳しく話していただけると思います。その年は日時俊一ガバナー補佐で私が分区幹事の時でした。本当にお世話になりました。また、当クラブは町田清二会長、相羽 正幹事の時でした。お世話になり、また、勉強になりました。私と飯田 能士幹事の当クラブの大きな行事として、昨年10月22日のIMがあり、1月に『宜野湾RC創立50周年式典』で沖縄へ2泊3日で参加、帰ってきて直ぐに地区大会でした。今年度の行事としては、あと3月24日のTRC合同例会のホスト、4月10日～11日新旧分区連絡会のホストで終わります。

蟻の集団が長期間存続するためには、働かない蟻が一定の割合で存続する必要があるとの研究成果を北海道大学の長谷川准教授らのチームが発表した。『普段働かない蟻がいざという時に働いて集団の絶滅を防いでいる』と話す。これまでの研究で蟻の集団には常に2～3割ほど働かない蟻が存在することが分かっている。働く蟻を集めても一部が働かなくなり、働かない蟻を集めると一部が働き始めるがその理由は謎だった。チーム様々な働き方の蟻の集団をコンピューターでシミュレーションして調べた。その結果、働き方が均一な集団よりも働き方がバラバラの集団の方が長く存続した。働く蟻が疲れて動けなくなった時に、普段は働かない蟻が代わりに働き始めるためだ。実際に8集団1200匹の蟻を観察して調べたら、働く蟻が休んだ時、それまで働かない蟻が活動し始めることが確認できたという。浅見崇比呂(タカヒロ)信州大学教授(進化生物学)の話『休んでいる蟻の重要性を示した価値ある研究成果だ』人間も休むことが大切だと改めて気づかせてくれる。

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／北久保 隆一

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

■ 幹事報告

飯田幹事

- ガバナー事務所：
 - ・地区連絡会の案内について
2016年5月18日(水)
15:00～
於 ガバナー事務所
 - ・2016～17年度国際ロータリー第2580地区収支予算書案の受理
地区研修協議会(会長部門)にて承認を
 - ・2016ソウル国際大会日本人朝食会中止のお知らせ
日本からの多くの参加者を一同に会せる会場が無いため



- ロータリー財団委員会：
 - ・昼食会の案内について
2016年4月7日(木) 11:30～
(地区研修協議会前の時間)
於 ホテル椿山荘 タワー4F「ソレイユ」
 - ・地区ロータリー財団委員会の案内について
2016年7月13日(水) 15:00～
於 ガバナー事務所

- 多摩分区(ホスト東京東村山 RC)：
 - ・2015～16年度現・次年度合同多摩分区連絡会の案内について
2016年4月10日(日)～11日(月)
於 伊香保温泉 ホテル「小暮」

- 東京東大和ロータリークラブ：
 - ・感謝の夕べ例会の案内について
2016年3月26日(土) 17:00点鐘
於 例会場

- 東村山市社会福祉協議会：
 - ・平成28年度「社協大会」の案内について
2016年4月16日(土) 13:00～
於 中央公民館

- 例会変更：
 - ・所沢中央 RC 3/14(月)→3/9 振替 他

- 回覧：
 - ・東村山市国際友好協会
 - ・こころの東京革命

■ 出席報告

野澤(厚)会員



| 在籍会員数 | 出席 | 免除 | 欠席 | 出席率 |
|-------|----|----|----|-------|
| 29 | 27 | 0 | 2 | 93.10 |

■ ニコニコBOX

石山会員



- 会員誕生祝月：
隅屋会員



- 皆出席：
岩原会員(1回目)



- ◆第2580地区青少年交換委員長金子様：次年度ホストクラブをお引き受け頂きまして誠にありがとうございます。委員としてしっかりサポートをさせていただきますのでよろしくお願い致します。
- ◆東京東大和 RC 会長若林様：櫻井パストガバナーのファンの若林和男です。東京東村山ロータリークラブの皆さまにはいつもお世話になっております。
- ◆東京東大和 RC 幹事の金野様：皆さまにはいつもお世話になっております。本日は櫻井パストガバナーの卓話を楽しみに出席させて頂きました。
- ◆細渕名誉会員：皆さんお元気ですか。頑張ってください。
- ◆戸澤会長・飯田幹事：櫻井パストガバナーはじめ、前市長で名誉会員の細渕一男様、地区青少年交換委員長金子高一郎様、次年度の交換委員長並木正幸様、東京東大和 RC 会長若林和男様、幹事の金野眞一様、大勢のお客様ようこそいらっしゃいました。
- ◆目時会員：櫻井パストガバナー、お忙しい中ありがとうございます。本日はよろしくお願い致します。
- ◆野崎多摩分区ガバナー補佐：櫻井パストガバナー、本日の卓話よろしくお願い致します。金子青少年交換委員長、並木次年度委員長、東大和 RC 若林会長、金野幹事、それに細渕一男名誉会員、ようこそいらっしゃいました。
- ◆當麻会員：櫻井パストガバナー、お久しぶりです。本日は楽しみにしていましたが、地区研修セミナーのため途中退席させて頂きます。
- ◆野澤会員：櫻井パストガバナー、ようこそ東村山へ。また4月2日の花見の会に出られなくてすみません。細渕一男名誉会員ほか沢山のお客様、ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりしてください。
- ◆田中会員、相羽会員：櫻井パストガバナー、細渕一男名誉会員、金子青少年交換委員長、並木次年度委員長、東大和 RC 若林会長、金野幹事ようこそいらっしゃいました。
- ◆金子会員：第2580地区パストガバナー櫻井様、本日の卓話、よろしくお願い致します。前市長細渕一男様、いつもお世話になりありがとうございます。来年2月には当クラブはお蔭様で創立50周年を迎えますのでなんとかよろしくお願い致します。
- ◆村田会員：前回の『水と衛生月間に因んで』の卓話を

させて頂きありがとうございました。御車代をニコニコに寄付させて頂きます。本日は櫻井パストガバナー卓話よろしくお願ひ致します。

- ◆嶋田会員：櫻井パストガバナーようこそ。卓話楽しみにしています。
- ◆樺澤会員：櫻井様ようこそおいで頂きました。きょうの卓話楽しみにしています。
- ◆中丸会員：本日は櫻井 RI 研修リーダー、ようこそお越しく下さいました。卓話よろしくお願ひ致します。東大和 RC 若林会長、金野幹事ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりどうぞ。青少年交換委員長金子様、並木様、ご遠方よりお越しく下さいました。ご苦労様です。細瀬様、ようこそお越しく下さいました。
- ◆野村会員：櫻井パストガバナー、本日はよろしくお願ひ致します。本日のお客様ようこそ。
- ◆小町会員：櫻井パストガバナー、本日の卓話楽しみにしております。金野さん、お身体にはご留意ください。
- ◆山本会員：櫻井パストガバナー、本日は卓話、よろしくお願ひ致します。

本日のニコニコ合計： 83,000円
累 計： 1,010,000円

■ごあいさつ

■第 2580 地区金子青少年交換委員長：

25 年ぶりに久米川駅に降り立ちました。懐かしいなと思いました。次年度の青少年交換を東京東村山ロータリークラブさんでお引き受け頂きまして誠にありがとうございます。この事業は RI の骨格事業でございまして、全世界、全クラブがこの事業に関わる義務がございまして。その中でロータリアンの方々が行っていくのは全世界の共通でして、中々ホストファミリーが見つからないことも世界中で問題にはなっております。ですけれどもなんとか皆様のお力で会員を始め御子様、お孫様、ご友人などを使ってホストファミリーを見つけて頂ければと思っています。また、次年度並木委員長共々目いっぱい皆様のサポートをさせて頂きます。どうぞよろしくお願ひ致します。

■委員長報告

■石山社会奉仕委員長：

3 月 7 日に『社会奉仕委員長会議』がありました。鈴木喬ガバナーもおいで頂きまして、坂下博康委員長の元、本多良美(司会)で行われました。どのような活動をしているのかというアンケートの集計報告がございました。これについていろいろグループ討議がありました。その発表も行われました。

地区ロータリー希望の風奨学金支援特別委員会の松坂順一委員長によるお話がありました。この方は、ガバナーノミニエグニネットになられていらっしゃるお方です。最後に好評として社会奉仕活動パストガバナー小澤秀瑛様ということで勉強会をさせて頂きました。今年度の鈴木喬ガバナーは特別委員

会を立ち上げて入らっしゃいまして、支援をよろしくお願ひ致します。ということで終わりました。4 月頃にご寄附をお願ひする予定です。ひとつご支援のほどよろしくお願ひ致します。

■卓話

■卓話者紹介：目時パストガバナー補佐

櫻井パストガバナーのことは皆様ご存知のことと思います。7 月から研修リーダーを 3 年間お勤めになります。1 月に我々が宜野湾に行ったときにアメリカサンディーゴに 2 週間研修に行って大変楽しい思い出を作られたのではないのでしょうか。きょうはそういうこともお話頂けるとお願ひ致します。よろしくお願ひ致します。

■卓話者：

櫻井権司パストガバナー



きょうは例会卓話にお招きを頂きました。そして、細瀬一男名誉会員様がおみえ頂きまして本当に恐縮しております。合わせて東京東大和 RC からクラブメイトの若林様がお見えいただいていると、ちょっと緊張しております。

1 月から始まった研修リーダーの報告をしると目時俊一パストガバナー補佐から依頼がありました。この研修リーダーの報告をしるとというのは、地区からもありませんし、自身のクラブからもありませんし、初めて目時さんのクラブで報告をしるということですので、私も報告する機会があつて良かったなど、そんな思いで改めて皆様に感謝を申し上げます。

少し、国際ロータリーのことを復習してみたいと思います。当然国際研修リーダーですので、国際ロータリーの一部門に関わるものですから、よく皆さん、国際ロータリー、国際ロータリーと常になっている訳ですが、整理して頂こうかなと思います。国際ロータリーというのは、超我の奉仕のモットーでもって国際ロータリーがあります。合わせて、世界で良いことをしようということでロータリー財団があります。ですから、ロータリーの理念を遂行しよう、そして、各クラブの支援をしよう、そして、ロータリーを復旧させよう。世界中にロータリーを広めて行こうと、そして、国際ロータリーの中の調整をしようというこの三つの仕事が国際ロータリーの仕事であります。

そして、これについては、各クラブが国際ロータリーの会員ではなくて、クラブが国際ロータリーに加盟するという形になります。ですから、最近ですとうちの地区ですと、御苑 RC が国際ロータリーに加盟をされた訳です。そしてその加盟をしますと、そのクラブ、そのクラブによって、人数によって会費を払わなくてはいけないというようなことで、人頭分担当をお支払い頂く。そして、それで、国際ロータリーが運営されている。そして、この人頭分担当がどのくらいになっているのかなと言いますと、6 万 5 千ドル。ということで、日本円に直すと 73 億円位になるとのようです。ですから、皆さんの人頭分担当で年間 73 億円位が集まりまして、先ほど言った三つの目的を遂行しているということでもあります。大変大きな規模で国際ロータリーというのは動いているんだなあとご理解頂きたいと思ひます。

そして、国際ロータリーはどうなっているんだろうという

と、先ほど会員はクラブですよと言いましたけど、そのクラブが世界に3万5千クラブあります。

そして、よく言われるように、120万人の会員がいらっしゃる。ですから、120万人の人頭分担当で運営されているということです。ですから3万5千クラブをいま、地区で530地区と。世界の530地区に分割されています。ですから、私どもの2580地区も530地区の一つになります。

そして、もう少し大きく分けたのが、ゾーンというのがあります。どういう訳か第一ゾーンというのか日本からスタートしています。日本の北海道から埼玉県までを第一ゾーン。そして、私たち2580地区が所属するのが東京から名古屋までが第二ゾーン。そして名古屋から南を第三ゾーン。それが世界に34ゾーンあるとご理解を頂きたくこんな風に思います。

そして、国際ロータリーは先ほどの三つの目的を持って動いておりますので、それを遂行するために各種いろいろな委員会があります。そして、その中には、咲くほど青少年交換委員長がお話されていまして、RIの認定された活動ですので、RIの中にも青少年交換委員会があります。私、なんねんか前にこの青少年交換委員会に所属致しました。世界で6人で構成されていて、私の時にはブラジルの方が委員長をされていたのですが、これはきょうたまたま青少年交換が話題になったものですから、私の時は保険が勿体ないんじゃないか。保険がダブって掛かっている勿体ないんじゃないかという部分が、たとえば、二本なんかですと、国民健康保険があるのに、その上にオーバーして掛けているのもったいないから綺麗に整理しようと。逆に言うとRIは、きちんと保険に掛けてほしいという部分もあるのですがそれをどういう保険にしたらいいかということを検討したのを思い出しました。そんな風にして、国際ロータリーの中には、いろんな委員会がありまして、そして先ほど言いました中で、クラブをサポートするロータリーコーディネーターというのが各ゾーンにいらっしゃいます。ですから、東村山RCでもこういうかたをお招きしてもう少し詳しく知りたいとか、あるいはこういう問題どうなっているんだろう。というような勉強会を開きたいときには、ロータリーコーディネーターをご利用されることをお勧めしたいなと思います。これは、交通費から全てRIから費用が出ますので、お招きする側はそんなに費用は掛からないと思います。是非ロータリーコーディネーターなんかは上手く使って欲しいなとそんな風に思っています。

では、国際ロータリーで皆さんが直接関わる部分というのは、どういう部分があるのかなあ。と言いますと、まず、一つは当クラブは毎年国際大会に参加しておりますが、まず、国際大会が直接皆さんに関わりがある会合であります。

そして、国際大会は皆さんご存知のように三日間ないし四日間ということですが、それと共に皆さんに関係するのが、国際ロータリーで開催する会合で規定審議会というのがあります。これは三年に一度開かれます。たまたま今年四月に開催される訳ですけど、正にロータリーの立法機関でありまして、三年に一度世界中から各地区から一名。代表議員というのが選ばれて規定審議会が開催されます。これも例えばロータリーで色々なルールがありますが、こういうルールを変えて欲しい。これはちょっとおかしいんじゃないかということをご各クラブからあげて頂く。クラブは上げたものは地区でそれを調整してそして地区で一つの議案として持ち込んでいくというシステムになっていますので、規定審議会は、俺には関係ないよといんではなくて、皆さんに重要にかかわりがあります。残念ながら当地区には少し関心が薄いんですが、そうやってたとえば一業種一名が壊れちゃってどうのこうのRIはお金を集めることばかり一生懸命でケシカランという方がいらっしゃいますがそのようなルールも規定審議会ですと決まっている訳ですから是非皆さんも、ロータリーのルールについておかしいなと思う方がいらしたら、勉強されて規定審議会に立法案を持ち込むような勉強を是非してほしいなと思います。今年度

は代表議員として多田バスターガバナーが出てらっしゃるのですが、多田バスターガバナーにお聞きしたらやはり今回も2580地区からは規定審議会に持ち込む議案というのは一本も出ていない。私がずーと調べてみて、何十年と当地区はこれがおかしい、変えて欲しいというようなものは出ていないというのが現状です。是非国際ロータリーのそういう部分にも眼を向けて欲しいなと思います。そして合わせて、国際協議会。先ほど私アメリカサンディエゴで開かれる国際協議会。これは、ガバナーエレクトがガバナーになる準備のために国際協議会というものにしなければならぬ。これに出席しなければガバナーには成れないというルールがあります。そのような国際協議会というような会合があります。だいたいこの辺が主だった皆さんとの関係する国際ロータリーの会合であります。

是非国際ロータリーのほうにお関心をお持ち頂きたいと思っております。

あと、ロータリー財団のほうについては当地区でも財団の組織を全てのクラブが新しい当時の夢計画の組織で今動いているんですが、当地区はパイロットという時代から動いていますので、十分皆さんご承知だと思うんですけど、簡単に言いますと、世界に良いことをしようよ。というようなことで、1917年始めたと言われております。1917年といひますと、今年が2016年ですから、今年から財団100周年ということで、国際ロータリーは動いております。全てのクラブで財団100周年を何らかの形で祝って欲しいのが多分来年度のガバナーからお話ができると思っておりますけど、やはりこの財団の世界中に良いことをしようということでたくさんの方の奉仕活動をしているんですけど、財団のほうにも眼を向けて欲しいなと思います。そのへんが国際ロータリーの動きであります。

それでは、研修リーダーのお話をさせていただきます。

研修リーダーというのは当地区では、私の前任者が誰だったか分からない位に生まれていません。そして、昨年の4月突然私の所へメールが入りまして、国際協議会の研修リーダーを引き受けますかと、それには配偶者も一緒に参加をしなければなりません。そして一月に開催される国際協議会は、一週間開催。その前の一週間研修リーダーのトレーニングがあるので、合計二週間参加をしなければなりません。合わせて、国際研修リーダーというのは大変忙しい役職になりますので、国際ロータリーあるいは地区の役職が兼任は出来ませんよ。兼任は避けてください。ですからほかの役職を受けるなど、いうことです。その辺を了解してあなたは研修リーダーを受けますか。というメールが入りました。よその方にご相談申し上げたら、櫻井さんそれはお祝いだよと、いうようなことで是非とも受けなさいと、いうようなことで早速、受けるというメールを打ちました。そんなことでことが始まりました。まず研修リーダーの手引きみたいなものがメールで届きまして、大変ページ数の多い研修リーダーの手引きでした。読み込んでおけということなんですね。1月近くに読めばいいやと思っていましたら8月に質問事項が書いてあるメールが送られてきて、読んでるかどうかチェックするんですね。精神教育の特筆についてどう考えますかとかばあーと書いてあるんですね。慌てて手引きを引っ張り出して、それを観ながら回答したんですが、質問事項が30項目位ありました。それをお売りしました。ほっとしたら、9月にまた同じようにまた30項目位質問がきてそれがとうとう11月まで毎月毎月。あとで聞きましたら、どの程度読んでいてこの人はどういう分野に得意なのかということ、RIは色々調べているようなんですね。チェックをされたようなことをあとから聞くと、なんとか無事に通り過ぎて、そして今度ウルビナというのを開催するから準備しておけ。というメールが入りまして、なんだか知らなかった。そして、ウェブ会議なんですね。パソコンに付けるマイクとカメラを下さい。と言って買いました。RIの職員と直接やり合ってますね。それについてはそんなに難しいことではなくて体調のこととか普段どんな薬を飲んでいるのかとかいのが

一つと、やはり国際協議会でどういうことをしたいか、なにをしたいか、ガバナーエレクトに対して、どういうことをしたいかというようなことを直接面と向かって効かれました、これもしどろもどろになりながら答えました。配偶者も一緒にやりました。実は家内もガバナーエレクトの配偶者に対して、研修リーダー的な役割を果たさなくてはならないものですから、内の家内ほさとしていまして、ロータリーのことは全く分からないものですから、大変苦労したようですけどそんなような形でトレーニングを受けたり、こいつはこういうやつだということをチェックされたりというようなことでして、いよいよ1月の11日に成田を立った訳です。ですからその前にいろんな準備をしなきゃいけない。といいますのは、研修リーダーで出張ってればいいやというのではなくて、たとえば、国際的な親睦も国際協議会の大きな目的ですので、日本の文化を紹介しろとか、あるいは舞踏会があったりということですので、タキシードは持たなきゃいけない、日本文化を紹介するというので、先輩研修リーダーから日本文化を紹介するときにはいつもこれを持っていくから持って行けというのがお嫁さんが着る打掛というのを渡されました、これが凄く重いんですね。凄くかさばるんですよ。そんなものを持って行ったりあるいは、日本ではキットカットのマチャ味というのが向こうでは凄く喜ばれるんです。キットカットというスナックがあるそうです。それから柿ピーというピーナツとか柿の種が一緒になった、あれも人気があるとかね、そんなものを一杯買い込んだりして僕と家内の荷物がい100キロを超えていました。オーバーしたかなと思ったらなんか許してくれてそのまま済まして通っちゃったんですがね。そんなことで成田を出発致しました。それからアメリカサンディーゴについて、2週間がいよいよ本番ということなんですけど、これが研修リーダーの終了証書です。(回覧)一週間研修を受けまして、これ貰っただけで嬉しくて、嬉しくてしょうがない。それだけ一週間が大変だったということ。これが研修リーダーのピンです。これはほとんど誰もしていないわけですから、これも私誇らしげにしています。研修リーダーは世界に34ゾーンあるというお話をしましたが、各ゾーンから1名指名されます。アルバムとして届いたんですが、34のゾーンの研修リーダーの写真が載っています。私の所には付箋をつけてありますので、飛ばしてみても結構ですので、アルバムをご覧いただければと思います。そんなことで、11日から研修なんですけど、スケジュール的には朝7時に集合して、そこで食事をしながら2時間の会議をやりま。その会議は結構厳しくて、食事中の会議ですから、7時に食事をすることは、当然早く起きていなければいけないし家内は女性ですので、やはりお化粧したりということも6時前には起きて準備をしなきゃいけない。ということで、一日のスケジュールを話しますと、9時から各セッションの勉強会がありまして、お昼を食べて、そしてまた夜まで6時位まで、勉強会があります。そして6時を過ぎると今度は自分たちで外に食事をとりに出かけます。これはガバナーエレクトとちょっと違うんです。そしてそのあと交流会と言いまして、研修リーダーだけが毎回パーティーをやるんですね。向こうの人はパーティーすきでしてね、終わるのが1時2時なんです。それで部屋に帰ってあくる日の勉強の準備をして寝ると3時4時。そして朝食を兼ねた会議が7時から始まりますから寝る時間が3時間4時間がいいところ。それが、2週間続く訳です。非常につらい、というか大変な研修でありました。研修の内容というのは、やはり皆さんを日本では研修リーダーがいてレクチャー的なスタイルになるんですが、こっちから教えるという感じになるんですが、決してそうではなくて参加者ガバナーたちの理論の誘導役というか調整役をということ。ですので、国際ロータリーが一番はっきり言うのは、国際ロータリーのことだけを言うてください。自分の考えはそこでは喋らないでください。というのを強く言われました。ですからガバナーエレクトの研修のセッションで私が研修リーダーとしてこのようにたつんですが、RIの職

員が必ず一番後ろの席に座っていて全部チェックしています。そのくらい厳しくチェックしています。私の時には私たちが指導するモベレーターというひとが3人います。そしてRIの職員が4人います。全部で7人いてそのうち二人が歩いていてチェックをしています。RIを批判したり、朝の会議で打ち合わせた話と違う話をしてしまったとか、ということをチェックしているようでもあります。ですので、RIの意向をきっちり伝えて欲しいというのがRIの意向のようでもあります。二日間位細かく指導されて、あとは研修リーダーが7~8人。それからRIの職員が1~2人居て、そこで模擬のセッションをやらされるわけです。ですから私が例えば、90分のセッションをやる。90分の模擬セッションをガバナーエレクトが来るまえにやらされるわけですけど、みんな聞いている訳です。90分。その終わった後コーチングという時間があるわけ。するとあなたはテーブルの前に座りっぱなしだよ。もっとあるかなきゃだめだ。みんなの注意をひきつけるには、歩かなきゃいけないとか、歩き方が早いとか遅いとか。全て言われます。それから本来のセッションのテーマから少しずれているんじゃないかとか一番ポイントを押さえたところを言ってなかったんじゃないかとかそういうことをこと細かに言われます。ですからそれを全部コーチングのときには注意をうけたことを全部書かせておきます。そして本番のガバナーエレクトが集まった時には、そういうことを注意しながらセッションを担当することになります。というようなことですので、9本セッションを持った。長いのですと120分。短いのですと90分。一日2本という時もありますので、結構これきつかったです。そんなことでやりました。その前の一週間というのは、結構厳しくチェックされましたがそこで研修リーダーとしての自信が持てるという部分がありました。そんなことで自信が持てるほどいじめられたものですので、終わってなにしろ凄く満足感がありました。

ガバナーエレクト達は、次年度に向けてということで、ジョンFジャームという方が会長エレクトですので、アメリカの中ですと、その方のテーマ、なんでそのテーマになったかということも次年度に向けてというセッションがあります。それは当然、講演があってそのあと私たちが研修リーダーでセッションのリーダーとしてそれをやります。そしてロータリーですから当然会員増強があります。なぜ会員増強が必要なのか、ということからはじめて会員増強にも力を入れます。それからロータリー財団、特に先ほど言いましたように、次年度ロータリー財団100周年を迎えますのでガバナーエレクトはどうしたらいいのかという心構えでいいのかというようなことをやります。財団の未来を築くにはどうしたらいいのかあなたの考えはどういう考えか、どういう考えでガバナーとして関わるのか、というようなことをやります。続いてロータリーモーメント。ロータリーをやっている何を自分は感じたか。それを適切に相手に話すということはスピーチの勉強にもなるし、そういう感動的な話をするということは、会員増強にもつながるからロータリーモーメントというのをガバナーも持ちなさい。そしてそれをきちんとしっかりとガバナーもやる。そしてそれを上手にスピーチしなさい。というトレーニングをやりました。リーダーとしての役割と責務、これは一般的なものです。それから、会員基盤とパートナーシップ。それぞれ地域、地域で、どのような基盤を。そこから会員を推薦していく。そして会員を推薦する地域とどう関わりを持つかという勉強をやりました。そして今こそリーダーとして行動しよう。この一週間どういことを勉強したんですかということの復讐をやりました。以上のようなことをテーマにガバナー月報の研修をさせて頂きました。まだまだ話せばキツイことがたくさんあるのですが、良い経験をさせて頂きました。この地区は何十年ぶりに研修リーダーがでたところということですので、皆さんが国際ロータリーに興味を持って頂いてそして皆さんの中から研修リーダーが出ていただくということが一番大事な。とそんな風に思いました。纏まらない話ですが、報告とさせて頂きます。どうもありがとうございました。



■閉会点鐘：戸澤会長

■28年2月出席表

| | 氏名 | 4 | 11 | 18 | 25 | | |
|-----------|-------|-------|----|-------|-------|--|-------|
| 名 | 細湖 一男 | | | | | | |
| 1 | 相羽 正 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 2 | 赤木 盛一 | △ | | ○ | ○ | | 100 |
| 3 | 飯田 能士 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 4 | 石山 敬 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 5 | 岩原 隆 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 6 | 金子 哲男 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 7 | 北久保隆一 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 8 | 小町 幸生 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 9 | 町田 清二 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 10 | 村田 秀雄 | △ | | ○ | △ | | 100 |
| 11 | 中條 基成 | ○ | | × | × | | 33.33 |
| 12 | 中丸 繁男 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 13 | 西河 博史 | × | | × | × | | 0 |
| 14 | 野村 高章 | ○ | | △ | ○ | | 100 |
| 15 | 野崎 一重 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 16 | 野澤 厚子 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 17 | 野澤 秀夫 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 18 | 大仁田隆義 | ○ | | ○ | × | | 66.67 |
| 19 | 荻野 昇 | × | | × | × | | 0 |
| 20 | 嶋田 憲三 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 21 | 清水 啓量 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 22 | 田中 重義 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 23 | 當麻 誠 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 24 | 戸澤 忠 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 25 | 山本 智治 | △ | | △ | ○ | | 100 |
| 公式平均 | | 93.10 | 休会 | 89.66 | 81.48 | | 91.08 |
| 出席規定適用免除者 | | | | | | | |
| 1 | 隅屋 宜一 | ○ | | ○ | | | |
| 2 | 村越 政光 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |
| 3 | 目時 俊一 | ○ | | ○ | | | |
| 4 | 樺澤 襄 | ○ | | ○ | ○ | | 100 |

名：名誉会員 ○：出席 △：マークアップ